

がんゲノム医療における革新的な診断方法として期待されているリキッドバイオプシー！  
ゲノム・エピゲノム異常がどのようにがん医療において利用されているのか？？  
解析方法(次世代シーケンサー・データ解析)も含めて解説！！

1名分料金で  
2人目無料

# がんゲノム医療におけるリキッドバイオプシーを用いた診断および解析方法のポイント【LIVE・アーカイブ】

- ◆日時:【LIVE配信】2025年1月20日(月)13:00~16:30  
【アーカイブ配信】2025年1月22日(水)~2025年1月28日(火)
- ◆会場:自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。  
・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**  
・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ☆講師

群馬大学生体調節研究所 教授 服部 奈緒子 氏

《専門》  
分子生物学・腫瘍生物学  
《略歴》

2004年 4月 日本学術振興会 特別研究員(DC2)  
2005年 4月 日本学術振興会 特別研究員(PD)  
2006年 4月 東京大学大学院農学生命科学研究科 特任助教  
2008年 4月 国立がんセンター研究所 リサーチレジデント  
2011年 4月 国立がん研究センター研究所 研究員  
2022年 10月 星薬科大学先端生命科学研究所 特任准教授  
2024年 4月 群馬大学生体調節研究所 教授 現在に至る

### ☆講演の趣旨

- はじめに
- ゲノムの基礎
  - ゲノム異常と疾患との関連
  - がんにおけるゲノム異常の種類と特徴  
体細胞変異と生殖細胞変異/点突然変異
  - 2-2-3. 遺伝子増幅 2-2-4. 染色体の構造異常
  - ゲノム異常の誘発機構
  - 正常組織に存在するゲノム変化
- エピゲノム異常
  - がんにおけるエピゲノム異常の種類と特徴
    - 3-1-1. DNAメチル化 3-1-2. ヒストン修飾
    - 3-1-3. クロマチン高次構造
  - エピゲノム異常の誘発機構
  - ゲノム異常との違い
- がんゲノム医療
  - 4-1. 次世代シーケンセスの種類
    - 4-1-1. 全ゲノムシーケンセス 4-1-2. エキソームシーケンセス
    - 4-1-3. ターゲットシーケンセス

### ☆プログラム

リキッドバイオプシーは低侵襲性の液体検体であり、がんゲノム医療における革新的な診断方法として期待されています。一方で、解析対象とするには技術と知識が必要であり、応用方法はまだ限られた開発途上の方法でもあります。本セミナーでは、なぜ、ゲノム・エピゲノム異常ががんの原因となるのかについて、分子メカニズムの基礎から説明いたします。また、ゲノム・エピゲノム異常がどのようにがん医療において利用されているのかについて、解析方法(次世代シーケンサー・データ解析)の解説も含めてご紹介いたします。さらに、リキッドバイオプシーに関して、使用する液体検体の種類・解析方法・解析対象といった基礎から、メリットやデメリット、臨床応用の現状、今後の展開についてお話しいたします。今後のがんゲノム医療に重要なリキッドバイオプシーに関して基礎から分かりやすく解説致しますので、ぜひ、ご参加ください。

- 4-2. クリニカルシーケンセス
  - 4-2-1. クリニカルシーケンセスとは
  - 4-2-2. 国内のクリニカルシーケンセスの現状
  - 4-2-3. 最新の研究動向
5. リキッドバイオプシー
  - 5-1. リキッドバイオプシーの基礎
    - 5-1-1. 歴史
    - 5-1-2. 体液サンプルの種類
    - 5-1-3. リキッドバイオプシーを用いた診断(がん医療以外)
  - 5-2. がん医療における診断
    - 5-2-1. 診断の種類
    - 5-2-2. バイオマーカー
    - 5-2-3. バイオマーカーと治療標的の違い
  - 5-3. 血液以外の体液サンプルを用いたがん診断
  - 5-4. 血液サンプルのリキッドバイオプシーの特徴
    - 5-4-1. 血中循環がん細胞
    - 5-4-2. 血中循環がん由来DNA
    - 5-4-3. 血中遊離DNA
    - 5-4-4. エクソソーム
  - 5-5. 血液サンプルを用いたがん診断
    - 5-5-1. がんの存在診断
    - 5-5-2. 薬剤奏効性および薬剤耐性の診断
    - 5-5-3. 臨床応用の現状
  - 5-6. リキッドバイオプシーを用いたエピゲノム異常の解析
6. 課題と今後の展望

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- Zoomを使用されたことがない方は、こちら([https://zoom.us/download#client\\_4meeting](https://zoom.us/download#client_4meeting))からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
  - セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
  - 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

## 『リキッドバイオプシー』セミナー申込書(■LIVE/■アーカイブ)

会社・大学			
住所	〒		
電話番号	FAX		

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送

### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>